



2024年4月1日発行

## 安全データシート (SDS : Safety Data Sheet)

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称、品番 : 錆落とし洗浄コート剤、8KKP05ZZ

供給者の会社名称 : 株式会社 LIXIL

住所 : 東京都品川区西品川一丁目1番1号

電話番号 : 0120-126-001

項目2以降は、2頁以降を参照

# 安全データシート(SDS)

作成日:2024年 3月20日

改訂日:0000年 0月00日

## 1. 化学品等及び会社情報

### 製品名: Jコート H

会社名 有限会社橋本恒産  
住所 京都府久世郡久御山町市田東大門10-1  
電話番号 0774-44-5104  
FAX 番号 0774-44-5141  
推奨用途及び  
使用上の制限 フッ素樹脂系コーティング剤

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

健康有害性 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分3  
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性 区分2B

注)上記の GHS 分類で区分の記載がない危険有害性については、  
政府向けガイダンス文書で規定された、「区分に該当しない」、  
「分類できない」に該当する。

### GHS ラベル表示

#### 絵表示



注意喚起語 警告  
危険有害性情報 皮膚刺激性  
呼吸器への刺激の恐れ  
長期継続的影響によって水生昆虫に毒性  
注意書き 「安全対策」  
着火源から遠ざけること。  
容器は密閉して置く。  
取扱後は、手をよく洗う。  
環境への放出を避けること。

保護具を着用する。

「応急措置」

気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。

皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹼で洗うこと。

眼に入った場合、清水で数分間注意深く洗うこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する時は洗濯してから使用する。

「保管」

施錠して保管する。

換気の良い場所で保管する。容器は密閉して置く。

「廃棄」

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分

混合物

成分及び含有率

化学名	含有率	CASNo.	化審法No.	安衛法No.	PRTR 法No.
ソルベント	17.5-18.0	非公開	非公開	非該当	非該当
水	61.0-63.0	—	非該当	非該当	非該当
シリコン	5.5-6.0	63148-62-9	非公開	非該当	非該当
Wax	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当
PTFE	1.9-2.1	9002-84-0	6-939	6-939	非該当
AL <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	16.5-16.7	1344-28-1	1-23	—	—

\* 化審法No. 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律官報公示整理番号

安衛法No. 労働安全衛生法57条の2第1項の政令で定めるものの番号

PRTR 法No. 特定化学物質の環境への排出量の把握及び改善の促進に関する法律対象物質の分類

危険有害成分

労働安全衛生法 酸化アルミニウム(第57条の2 通知対象物質)

4.8 重量%以上 25.0 重量%未満

4. 応急措置

吸引した場合 呼吸が弱い場合は人工呼吸や酸素吸入を行う。

皮膚に付着した場合 直ちに水で洗い流し、石鹼で液が付着した所をよく洗う。

汚染された衣類を再使用する時は洗濯してから使用。

眼に入った場合 直ちに正常な水で15分以上洗浄する。

飲み込んだ場合 直ちに口の中を洗浄すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	特になし
応急措置をする者の保護	特になし
医師に対する注意事項	特になし
<b>5. 火災時の措置</b>	
消火剤	泡／粉末消火器、二酸化炭素
使ってはならない消火器	棒状注水
特有の危険有害性	高温の金属表面等への接触や、漏洩した場合、発生した蒸気にした蒸気によって燃焼や爆発が起きる可能性がある。
特定の消化方法	可能な限り風上から行き、有毒ガスの吸引を避ける。 関係者以外の立ち入りを禁止する。 初期の消火には粉末、炭酸ガスを用いる。
消火を行う者の保護	風上から行き、有毒ガスの吸引を避ける。 状況に応じて呼吸保護具を着用する。
<b>6. 露出時の措置</b>	
人体に対する注意事項	必ずゴム手袋、保護メガネ、保護衣等を着用する。 風上から行き、風下の人は非難させる。
環境に対する注意	流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化方法	吸着材に吸着させ取り省いた後、ウエス等でよく拭き取り、カラ容器に回収する。 廃棄物は関連法規に基づき処理する。
二次災害の防止策	露出時は関連機関に速やかに通報する。
<b>7. 取り扱い及び保管上の注意</b>	
取り扱い	
技術的対策	「8. 曝露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、適切な保護具を着用する。 すべての安全注意を読み終わるまで取り扱わない。 用途以外には使用しない。
接触回避	「10. 安全性及び反応性」を参照。
衛生対策	取り扱い中は、飲食、喫煙をしてはならない。 取扱後は、よく手をよく洗う。
保管	
安全な保管条件	涼しい所、換気の良い場所で保管する。
安全な包装材料	特になし
<b>8. 曝露防止及び保護措置</b>	

化学名	管理濃度	許容濃度
ソルベント	設定されていない	設定されていない
水	設定されていない	設定されていない
シリコン	設定されていない	設定されていない
Wax	設定されていない	設定されていない
PTFE	設定されていない	設定されていない
酸化アルミニウム	設定されていない	設定されていない

**設置対策** 取扱場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれられないような設置とすること。  
 屋内は全体に換気する。

#### 防護具

呼吸器の保護具 通常必要ないが、必要に応じて有機溶剤用のマスクを着用する。

手の保護具 保護手袋、必要に応じて有機溶剤用手袋を着用する。

眼の保護具 保護メガネ、必要に応じてゴーグルを着用する。

皮膚及び身体保護 保護衣等を着用する。

**特別な注意事項** 本製品を使用する時は、飲食、喫煙を控える。  
 取扱後は、手をよく洗う。

### 9. 物理的及び化学的性質

#### 外観

物理的状态	液体
色	茶褐色
臭い	微溶剤臭
pH	8.0-8.5
沸点、初留点及び沸騰範囲	約 100°C
爆発範囲	
下限	データなし
上限	データなし
比重	1.10-1.13
溶解度	水に可溶

### 10. 安定性及び反応性

反応性 一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

化学的安定性 推奨される保管条件下では、安定している。

避けるべき条件 高温の表面、火花で着火の恐れ。

### 11. 有害性情報

## 急性毒性

化学名	経口	経皮	吸引
ソルベント	区分外	分類できない	分類できない
水	区分外	区分外	分類できない
シリコン	区分外	分類できない	分類できない
Wax	分類できない	分類できない	分類できない
PTFE	分類できない	分類できない	分類できない
ALO <sub>2</sub>	分類できない	分類できない	分類できない

経口 GHS 判定基準より、加算式が 2000mg/kg より大きい  
ため、「区分外」とした。

経皮 データー不足のため、「分類できない」とした。

吸引 全成分について毒性区分が不明であるため、「分類  
できない」とした。

眼に対する重篤な損傷性 データー不足のため、「分類できない」とした。

・刺激性

生殖細胞変異原性 データー不足のため、「分類できない」とした。

発がん性 データー不足のため、「分類できない」とした。

生殖毒性 データー不足のため、「分類できない」とした。

誤嚥有害性 データー不足のため、「分類できない」とした。

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性(急性) データーなし

水生環境有害性(長期間) データーなし

残留性・分解性 データーなし

生体蓄積性 データーなし

土壌中の移動性 データーなし

オゾン層への有害性 データーなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の  
廃棄物処理業者に業務委託する。  
投棄禁止。

汚染容器及び包装 容器は内容物を完全に除去したのち、廃棄物  
処理業者に業務委託する。

## 14. 輸送上の注意

国際規則